

# どう使われたか、私たちの137億円 議員が総点検

## 歳入

**問** 法人町民税が2億円以上増えているが、その要因は。また、26年度新たな起業はあったのか。

**税務課長** 町内の大手企業の税収増が主な要因。また、町内に新たに80社の事業者が増えた。

**問** 納税向上への取り組みと成果は。

**税務課長** 26年度、新たに西多摩地区捜索相互サポート事業に加入した。また、特別徴収に協力してくれる事業者が増えた。

## 健康

**問** ジェネリック医薬品推進の状況と成果は。

**住民課長** 使用率は58.2%で、薬剤調剤費が月額約28万円の削減となった。

**問** がん検診の受診者向上策の成果は。

**健康課長** 全般的に受診率は向上している。特に働く女性のがん検診推進事業として未受診の方にクーポン券による受診勧奨を行ったところ、大幅に受診者が増加した。



肝がん・胃がん検診の様子（保健センター）

## 福祉

**問** 障害者就労支援事業の成果は、どのように得られたのか。

**福祉課長** 一般就労が11名、福祉的雇用が10名、合計21名の就労。前年度より10名の増となった。

**問** 26年度新たに始めた「介護タクシーサービス事業」の成果は。

**福祉課長・高齢課長** タクシー5台と契約した。自立歩行困難な要介護4以上の方20名の利用を予定していたが、5名にとどまった。

## 安全・安心

**問** 事故や危険箇所の指摘を受け、緊急に対応したものはあったか。当初予算で賄えたか。

**建設課長** 松原地区に自転車ナビマークを設置。その他、道路の外側線の引き直し、カーブミラーの設置仕直しなど、安全対策を行った。当初予算で賄えた。

**問** 住宅耐震診断助成金の活用実績は。

**地域課長** できる限り周知に努めたが、2件にとどまった。

**問** 消防団員の確保は。また、女性消防団員については検討されたのか。

**副町長・地域課長** 170名の定数は確保できたが、団員確保は厳しいと聞いている。今後、女性の活躍も期待したい。

## 教育・文化

**問** 新たな小学校の補習事業「ステップアップ教室」の実施状況と成果は。

**指導課長** 全校で組織的に実施。算数の基本を中心に、漢字や宿題など、子どものニーズも踏まえて指導した。成果として、基礎基本が身についた。また、夏季の補習教室でつまずきを早期に発見でき、2学期の指導に生かすことができた。子どもに学ぶ楽しさを味わわせることができた。

**問** スカイホールにある高額なピアノには保守点検など約37万円経費が掛かっているが、有効に活用されたのか。

**社会教育課長** 8件の貸し出しがあった。

**問** アジアの都市との交流が報告されているが。

**企画課長** シラチャ市に代わり、今後の交流のあり方、友好都市提携の可能性を調査することを目的とし、職員2名によりタイ王国コンケン県の視察を行った。

**問** 図書館事業では、利用拡大の取り組みとして特に力を入れた点は。またその経費は。

**図書館長** 「仕掛ける図書館」をキーワードに、大滝詠一さんを偲ぶコーナー、読書講演会、おすすめ図書コーナーなどを展開してきた。コーナーのデコレーションは職場体験の中学生が手伝ってくれたりした。すべて、手作りで経費はほとんどかかっていない。



中学生がデコレーションした図書コーナー（中央図書館）

## 環境

**問** 26年度、地球温暖化対策実行計画の成果は。

**環境課長** 町の対象112施設のCO<sub>2</sub>排出量が基準年度である22年度と比較し、17.6%削減できた。

## 産業

**問** 工業課題解決支援事業の成果は。

**都市整備部長** 金融機関の方と町内の製造業などを訪問し、ヒヤリングを行った結果、販路拡大のために見本市への出店補助金の要望があり、27年度への予算化に繋がった。

**問** みずほブランド事業の認知度を高める新たな取り組みは。

**都市整備部長** 都庁や所沢のイベントに参加しPRに努めた。拝島駅と箱根ヶ崎駅ではシクラメンを展示した。



にぎわいをみせたシクラメン展示の様子（箱根ヶ崎駅）